



平成 20 年 5 月 2 日

各 位

会 社 名 日本システム技術株式会社
 代 表 者 の 代 表 取 締 役 社 長
 役 職 氏 名 執 行 役 員 平 林 武 昭
 (コード番号 4 3 2 3 東証第二部)
 問 い 合 わ せ 先 常 務 取 締 役 執 行 役 員
 経 営 企 画 室 長 丸 山 眞 道
 (T E L 0 6 - 4 5 6 0 - 1 0 0 0)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 5 月 15 日に公表した平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	11,500	915	910	470
今 回 修 正 予 想 (B)	10,700	920	935	420
増 減 額 (B - A)	△800	+5	+25	△50
増 減 率 (%)	△7.0%	+0.5%	+2.7%	△10.6%
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期)	9,711	389	405	138

2. 平成 20 年 3 月期の個別業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	9,100	915	910	490
今 回 修 正 予 想 (B)	8,750	965	990	490
増 減 額 (B - A)	△350	+50	+80	±0
増 減 率 (%)	△3.8%	+5.5%	+8.8%	±0
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期)	8,690	385	461	220

3. 修正の主な理由

全般的には、概ね平成 19 年 5 月 15 日に発表いたしました当初予想どおり、全事業における堅実な開発工程管理並びにパッケージ事業における製品開発投資から販売収益回収への大きなトレンドの変化等により、経常利益等の主要利益指標が対前年で倍以上の増益が見込まれる状況には変化はありませんが、こうした中、各指標におきまして以下の差異が生じる見通しであります。

(1) 売上高

ソフトウェア事業のエンジニアリングアプリケーション分野（通信・制御・技術系システム）において、市場環境の変化に伴い携帯電話組込みシステムが期末に向けて縮小傾向となったこと、並びにシステム販売事業において期末に収益を見込んでいた一部案件のクロージングが翌期に持ち越しとなったこと等により、当初予想に対し連結売上高 7.0%の減少、単体売上高 3.8%の減少となる見通しであります。

(2) 営業利益及び経常利益

開発工程管理が有効に機能し全事業にわたって不採算案件がほぼゼロに近い状況であったこと、並びにパッケージ事業において新製品販売が堅調であったこと等により、当初予想に対し営業利益及び経常利益が連結、単体とも各 0.5%～8.8%の増加となる見通しであります。

(3) 当期純利益

税効果に係る法人税等調整額の増加、システム販売事業における売上の翌期持ち越し並びに中間期に発生した投資有価証券評価損の影響等の複合要因により、連結当期純利益が当初予想に対し 10.6%の減少となる見通しであります。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上